

講義名	基礎能力 (パソコンの基礎)		
科目区分	基礎能力		
担当教員	内田 遼介		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 2時限		
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 / 2019年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2019年度 経済学部 経済情報学科 / 2019年度 経済学部 経済学科 / 2019年度 商学部 マーケティング学科 / 2019年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	12021

主題と概要

スマートフォンやタブレット端末の普及により、近年、パソコンを使いこなすことができる学生は減少する傾向にある。一方、多くの企業や組織では、依然としてパソコンを介した、情報の伝達・収集・分析等や、文書ならびに資料の作成などが、業務の中で大きな位置を占めている。したがって、パソコンが使いこなせなければ、業務を遂行する上で大きなハンディを負うこととなる。本学においても、Word でレポートを作成したり、Excel で表やグラフを作成したり、PowerPoint を使ってプレゼンテーションを行うといった機会は少なくない。また、本学における公式の、情報伝達・通信、課題の提出などのための窓口である Ryuka Portal にアクセスする際も、パソコンを利用したほうが便利な点が多い。本講では、このような社会の実情を踏まえ、学内や企業などの組織内で求められる、パソコンを活用するための基礎的な能力を身につける。

到達目標

学内や社会・企業内での、パソコンを通じた情報収集・コミュニケーションに支障を生じないようなスキルを身につける
 Ryuka Portal を通じたメールの送受信、レポート課題の提出などができる
 Word、Excel、PowerPoint を使って、簡単なビジネス文書、レポートや、その一部となる表やグラフ、演習系科目・社会共創プログラム等で使用するプレゼンテーション用スライドを作成することができる

提出課題

担当教員の指示に従って、授業中または授業終了後、Word、Excel、PowerPoint でファイルを作成し、メールやRyuka Portal のレポート提出機能を用いて提出する。担当教員の指示に従うこと。

評価の基準

授業態度(平常点) 30 点、中間試験30 点、学内検定40点で評価する。ただし、1 / 3 以上欠席した場合は、評価の対象としない。

履修にあたっての注意・助言他

到達目標の ~ を簡単に達成できる、この科目の受講前にパソコン運用能力が高い学生は、より高い運用能力を身につけることを目標としていただきたい。授業時間中の取り組みだけでは、~ が達成困難な学生は授業時間外学修にしっかり取り組むと共に、担当教員に学習方法を相談していただきたい。

教科書

『基礎能力(パソコンの基礎)』	流通科学大学	学内資料

プリント資料及び参考文献

基本的には教科書のみを用いるが、必要に応じて、随時プリントを配布することがある。

授業計画

- 1 Ryuka Portal の使い方 1
- 2 Ryuka Portal の使い方 2
- 3 パソコンの基本操作
- 4・5 Wordの基礎
- 6・7 Excelの基礎
- 8 中間試験
- 9 ~ 1 2 Power Pointの基礎
- 1 3 Ryuka Portalの活用
- 1 4 まとめ
- 1 5 学内検定

予習・復習

必要な授業時間外の学習時間は、学生ごとの理解度やももとのパソコン運用能力により、必要な時間が異なる。必要に応じて予習復習をしていただきたい。

備考